



なばり

2018年（平成30年）2月25日発行

主 内容

- 1~2……名張市産業チャレンジ支援協議会
- 3……市史だより
- 4……平成30年度臨時職員登録者募集
- 5……なばり農業塾
- 6……東山墓園災害ボランティア募集

発行/名張市秘書広報室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 FAX 0595-64-2560 ✉pr@city.nabari.mie.jp

名張の「働く」を応援する！

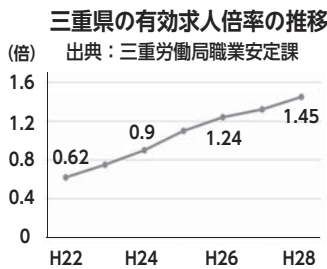
産業チャレンジ支援協議会とは

名張市産業チャレンジ支援協議会は、地域産業の活性化を目的に平成29年4月に設立しました。今号では、その取り組みを紹介し、同協議会の事業により就労や創業した人たちからお話を伺いました。

☎ 名張市産業チャレンジ支援協議会（産業部内） ☎ 63-2143



子育て中の女性の就労支援として就職面接・相談会を開催



目標は2年間で市内1000人の雇用・創業の創出

地域産業の活性化を目的に「名張市産業チャレンジ支援協議会」は平成29年4月に設立しました。厚生労働省の実践型雇用創出事業の採択を受け、平成26年度から3年間、雇用確保や6次産業化商品の開発などに取り組んだ名張市雇用創出協議会の後を引き継ぎ、平成31年3月までに市内1000人の雇用創出や創業を目標としています。

近年は、少子高齢化による労働力人口の減少に加え、全国で有効求人倍率が上昇し、この三重県でも売り手有利の就職市場となっています。名張市商工経済室が平成28年度に市内約60社を訪問し、各企業が現在抱えている課題などを聞き取りした際にも「人材の確保が困難」と訴える企業が数多くありました。

そこで、前身組織である雇用創出協議会の頃から行ってきた就職面接・相談会を今年度も開催し、企業と求職者の皆さんが会合うことができる場を提供し

働き手が不足する中、女性の更なる活躍は、企業が人材を確保していく上でも大変重要です。そこで、産業チャレンジ支援協議会では、子育て中の女性の就労支援に取り組みたいと考えています。

結婚や出産を機に退職した女性たちの中から、機会があればもう一度就職したいと思っている人たちが発掘し、企業とのマッチングを図っています。

子育て中の女性をメインにした就職面接・相談会を今年度は3回開催した他、就職が決まった人やすでに働いている女性を対象にセミナーを開催。子育てにかかるお金の話や資格取得、仕事と子育ての両立についてなど、皆さんが抱えている悩みの解消を目指しています。

その他、創業セミナーの開催やチャレンジショップの実施などに取り組んだ結果、平成30年1月末時点で43人の雇用・創業を創出することができました。

今後は、更なる雇用の創出に向けて、企業の採用担当者に対して、採用条件の緩和や働きやすい職場環境づくりに対する理解を深めていただくためのセミナーを開催していく予定です。

ました。開催時期やPR方法など、来場者や参加企業の皆さんの意見を参考にしながら、今後とも継続して開催していきます。

子育て中の女性に対する就労支援に取り組む

子育てしながら働く自分自身の体験を参考に、参加者目線の運営を心掛けています



名張市産業チャレンジ支援協議会
女性の就労支援を担当 眞鍋 菜

子どもが家にいるとなかなか就職活動ができずに苦勞した自分の経験を踏まえ、今年度開催した女性対象の就職セミナーや面接会などでは、ゆっくり相談できるように全てのイベントで託児コーナーを設けました。

また、子育て中の女性が働く上でどうしても必要なのが子どもの保育です。8月に開催した女性向け就職面接・相談会には市の職員による保育所（園）・幼稚園の入園相談や保健師による育児相談コーナーを設置しました。

今後も、さまざまな角度から子育て中の女性の就労支援をしていきたいと思っています。



協議会が開催した全てのイベントに託児コーナーを設置



8月の就職面接・相談会では保育所（園）・幼稚園の入園相談コーナーも